



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年11月2日

上場会社名 日本ラッド株式会社

上場取引所 東

コード番号 4736 URL <https://www.nippon-rad.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 大塚 隆一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画室長

(氏名) 土山 剛

TEL 03-5574-7800

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期第2四半期 | 1,252 | 14.7 | 208 | | 188 | | 194 | |
| 2020年3月期第2四半期 | 1,469 | 2.6 | 67 | | 64 | | 67 | |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期第2四半期 | 36.80 | |
| 2020年3月期第2四半期 | 12.82 | |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年3月期第2四半期 | 4,017 | 2,506 | 62.4 | 474.12 |
| 2020年3月期 | 4,460 | 2,723 | 61.0 | 515.20 |

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 2,506百万円 2020年3月期 2,723百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期 | | 0.00 | | 5.00 | 5.00 |
| 2021年3月期 | | 0.00 | | | |
| 2021年3月期(予想) | | | | 5.00 | 5.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-----|------|------|------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 3,250 | 5.0 | 10 | 90.3 | 27 | 74.8 | 20 | 75.9 | 3.83 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2021年3月期2Q | 5,355,390 株 | 2020年3月期 | 5,355,390 株 |
| 期末自己株式数 | 2021年3月期2Q | 69,556 株 | 2020年3月期 | 69,556 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2021年3月期2Q | 5,285,834 株 | 2020年3月期2Q | 5,285,834 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社としてお約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| 第2四半期累計期間 | 6 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |
| (追加情報) | 8 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症によりインバウンド需要の消失、企業活動の停滞により経済状況は悪化しましたが、感染拡大防止に配慮しながら政府による大規模な経済対策の効果もあり、個人消費は持ち直しつつあります。しかしながら、経済活動の回復に向けた動きは鈍く先行き不透明な状況であります。

このような状況の中、当社は、新型コロナウイルス感染症の拡大にともない、在宅勤務、時差出勤等による感染抑制をしながら、事業活動の継続維持に努めてまいりました。営業活動においては、対面による営業自粛を余儀なくされましたが、電話及びWEB会議を活用し、情報収集及び提案活動を行ってまいりました。また、業務効率促進のための電子署名・電子契約ソリューション販売における業務提携、新型コロナウイルス感染拡大防止ソリューションの販売開始、弊社のビジネス・インテリジェンス領域においては今までカバーしきれなかった新たなお客様層に向けたアプリケーションを事業譲受するなど新規事業の展開に向けた活動を行ってまいりました。しかしながら、経済活動再開後の景気の回復は緩やかであり、顧客企業の業績悪化等による財政見直しにより受注の延期、縮小など依然厳しい事業環境が続いております。

この結果、当社の当第2四半期累計期間の売上高は、12億52百万円（前期比14.7%減）となりました。損益につきましては、営業損失2億8百万円（前年同期は67百万円の損失）、経常損失1億88百万円（前年同期は64百万円の損失）、四半期純損失1億94百万円（前年同期は67百万円の損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

「エンタープライズソリューション事業」

各業種向けの派遣常駐型システム開発及び受託請負型システム開発案件において、継続受注の更改は堅調であるものの、新型コロナウイルス感染症に影響による納期のずれや、緊急事態宣言中においては在宅勤務の対応が困難な常駐先により休業及び業務規模縮小を余儀なくされ稼働が減少いたしました。基幹システム及びBIツール関連商品につきましては、納期のずれ及び納品物の不具合対応に想定よりも多くの時間を要しました。その結果、売上高は8億4百万円（前年同期比11.4%減）となりました。

「IoTインテグレーション事業」

インダストリアルIoT分野及び医療IoT分野においては、予定していた展示会の中止、工場操業停止の影響もあり、新規受注活動が困難な状況でありましたが、既存顧客からの追加案件による受注増により堅調に推移いたしました。医療機関向け自動再来受付システム等の販売・開発につきましては、医療機関においてシステム稼働予定の商談が延期・中止になったことにより前事業年度に比べ大幅に受注減となりました。自動車搭載セキュリティシステムのロイヤリティ収入等は引き続き堅調に推移致しました。その結果、売上高は4億48百万円（前年同期比20.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は35億24百万円となり、前事業年度末に比べ4億88百万円減少いたしました。これは主に売掛金が4億42百万円減少し、仕掛品が47百万円増加したこと等によるものです。固定資産は4億93百万円となり、前事業年度末に比べ45百万円増加いたしました。これは主にソフトウェアが37百万円増加したこと等によるものです。

この結果、総資産は40億17百万円となり、前事業年度末に比べ4億42百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は5億45百万円となり、前事業年度末に比べ1億75百万円減少いたしました。これは主に買掛金が91百万円、未払法人税等が14百万円、その他流動負債が68百万円減少したことによるものです。固定負債は9億65百万円となり、前事業年度末に比べ50百万円減少いたしました。これは主に長期借入金60百万円減少し、退職給付引当金が15百万円増加したこと等によるものです。

この結果、負債合計は15億11百万円となり、前事業年度末に比べ2億25百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は25億6百万円となり、前事業年度末に比べ2億17百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失の計上および配当金の支払いによる利益剰余金の減少2億20百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は62.4%（前事業年度末は61.0%）となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末と比較して82百万円減少し、30億11百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、62百万円(前年同期比370.4%増)となりました。これは主に売上債権の減少による収入4億32百万円、たな卸資産の増加による支出46百万円、仕入債務の減少による支出91百万円、税引前四半期純損失1億88百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用された資金は、59百万円(前年同期比2.9%増)となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出53百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用された資金は、85百万円(前年同期比3.8%減)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出60百万円、配当金の支払いによる支出25百万円によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、本資料の公表時点において、2020年8月3日の決算短信で発表しました通期業績予想に変更はありません。

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

| | 前事業年度 (2020年3月31日) | 当第2四半期会計期間 (2020年9月30日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,094,925 | 3,011,984 |
| 売掛金 | 751,617 | 309,447 |
| 製品 | 980 | 980 |
| 仕掛品 | 53,852 | 101,110 |
| 原材料 | 27,009 | 26,455 |
| その他 | 84,405 | 74,720 |
| 流動資産合計 | 4,012,789 | 3,524,698 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 9,773 | 9,083 |
| 車両運搬具(純額) | 3,681 | 3,066 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 17,697 | 18,988 |
| 有形固定資産合計 | 31,153 | 31,138 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 38,382 | 76,285 |
| その他 | 22,468 | 25,632 |
| 無形固定資産合計 | 60,851 | 101,917 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 215,480 | 219,059 |
| その他 | 184,903 | 185,482 |
| 貸倒引当金 | △44,457 | △44,337 |
| 投資その他の資産合計 | 355,926 | 360,204 |
| 固定資産合計 | 447,930 | 493,260 |
| 資産合計 | 4,460,720 | 4,017,959 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 204,416 | 113,161 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 120,000 | 120,000 |
| 未払法人税等 | 32,114 | 17,946 |
| 賞与引当金 | 59,682 | 63,927 |
| 受注損失引当金 | 21,593 | 15,651 |
| その他 | 283,435 | 215,238 |
| 流動負債合計 | 721,243 | 545,924 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 360,000 | 300,000 |
| 退職給付引当金 | 447,183 | 463,087 |
| 資産除去債務 | 2,011 | 2,018 |
| 長期末払金 | 207,018 | 200,815 |
| 固定負債合計 | 1,016,214 | 965,920 |
| 負債合計 | 1,737,457 | 1,511,845 |

(単位:千円)

| | 前事業年度 (2020年3月31日) | 当第2四半期会計期間 (2020年9月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,239,480 | 1,239,480 |
| 資本剰余金 | 973,222 | 973,222 |
| 利益剰余金 | 529,440 | 308,507 |
| 自己株式 | △32,271 | △32,271 |
| 株主資本合計 | 2,709,871 | 2,488,938 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 13,391 | 17,175 |
| 評価・換算差額等合計 | 13,391 | 17,175 |
| 純資産合計 | 2,723,263 | 2,506,113 |
| 負債純資産合計 | 4,460,720 | 4,017,959 |

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 1,469,095 | 1,252,433 |
| 売上原価 | 1,188,921 | 1,175,354 |
| 売上総利益 | 280,173 | 77,078 |
| 販売費及び一般管理費 | 347,666 | 285,699 |
| 営業損失(△) | △67,492 | △208,621 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,490 | 3,186 |
| 受取配当金 | 2,241 | 13,187 |
| 助成金収入 | — | 6,990 |
| 受取補償金 | 1,044 | — |
| その他 | 430 | 599 |
| 営業外収益合計 | 5,206 | 23,963 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,348 | 1,063 |
| 為替差損 | 1,237 | 2,707 |
| 営業外費用合計 | 2,586 | 3,770 |
| 経常損失(△) | △64,872 | △188,427 |
| 特別利益 | | |
| 新株予約権戻入益 | 900 | — |
| 資産除去債務戻入益 | 553 | — |
| 特別利益合計 | 1,453 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 0 | 0 |
| 特別損失合計 | 0 | 0 |
| 税引前四半期純損失(△) | △63,419 | △188,427 |
| 法人税等 | 4,354 | 6,076 |
| 四半期純損失(△) | △67,774 | △194,504 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純損失(△) | △63,419 | △188,427 |
| 減価償却費 | 16,356 | 17,847 |
| 受注損失引当金の増減額(△は減少) | 2 | △5,942 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 1,660 | 15,903 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 3,859 | 4,244 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △219 | △120 |
| 受取利息及び受取配当金 | △3,731 | △16,373 |
| 支払利息 | 1,348 | 1,063 |
| 受取補償金 | △1,044 | - |
| 為替差損益(△は益) | 1,277 | 2,674 |
| 助成金収入 | - | △6,990 |
| 有形固定資産除却損 | 0 | 0 |
| 資産除去債務戻入益 | △553 | - |
| 新株予約権戻入益 | △900 | - |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 250,881 | 432,731 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △54,298 | △46,704 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △44,460 | △91,255 |
| その他 | △69,868 | △56,315 |
| 小計 | 36,890 | 62,334 |
| 利息及び配当金の受取額 | 2,284 | 13,264 |
| 利息の支払額 | △1,332 | △1,039 |
| 補償金の受取額 | 1,044 | - |
| 助成金の受取額 | - | 6,990 |
| 法人税等の支払額 | △25,536 | △18,754 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 13,349 | 62,794 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △7,674 | △4,731 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △13,537 | △53,704 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △32,949 | - |
| 差入保証金の差入による支出 | △4,009 | - |
| 差入保証金の回収による収入 | 1,970 | - |
| 貸付金の回収による収入 | - | 567 |
| その他 | △1,299 | △1,300 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △57,500 | △59,168 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入金の返済による支出 | △62,300 | △60,000 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △297 | - |
| 配当金の支払額 | △26,198 | △25,407 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △88,795 | △85,407 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △704 | △1,159 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △133,649 | △82,941 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,250,850 | 3,094,925 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 3,117,200 | 3,011,984 |

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

当第2四半期累計期間において、新たな追加情報の発生及び前事業年度の有価証券報告書に記載した情報等についての変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | 合計 | 調整額 (注)1 | 四半期損益 計算書計上額 (注)2 |
|-----------------------|-----------------------|----------------------|-----------|-------------|-------------------------|
| | エンタープライズソ リューション事業 | I o Tインテグレ ーション事業 | | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 908,001 | 561,094 | 1,469,095 | — | 1,469,095 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 4,541 | 8 | 4,549 | △4,549 | — |
| 計 | 912,543 | 561,102 | 1,473,645 | △4,549 | 1,469,095 |
| セグメント利益又は 損失(△) | 156,656 | △11,845 | 144,810 | △212,303 | △67,492 |

(注) 1.セグメント利益又は損失の調整額△212,303千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2.セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | 合計 | 調整額 (注)1 | 四半期損益 計算書計上額 (注)2 |
|-----------------------|-----------------------|----------------------|-----------|-------------|-------------------------|
| | エンタープライズソ リューション事業 | I o Tインテグレ ーション事業 | | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 804,420 | 448,013 | 1,252,433 | — | 1,252,433 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 850 | 17,886 | 18,736 | △18,736 | — |
| 計 | 805,270 | 465,899 | 1,271,169 | △18,736 | 1,252,433 |
| セグメント利益又は 損失(△) | 42,849 | △56,117 | △13,267 | △195,353 | △208,621 |

(注) 1.セグメント利益又は損失の調整額△195,353千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2.セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。